

第259号

令和7年9月10日号

社会福祉法人 一誠福祉会

〒441-8066 豊橋市王ヶ崎町字上原1番地145
TEL (0532) 48-5115・FAX (0532) 48-7811



一年の成果を披露 令和7年7月9日 茶々許状授与式(卒業茶会) 於 三の丸会館

目次[illegible]

ご挨拶

理事長再任挨拶

社会福祉法人一誠福祉会 理事長 滝川 一 亮

この度、理事長に再任して頂きました。平素よりご支援頂いております皆様方に心より感謝申し上げます。

新型コロナウイルス感染症の拡大も終息し、福祉の現場も落ち着きを取り戻してまいりました。とはいえものの、依然として国内外で不安定な状態が続いており、福祉現場にも大きな影響を及ぼしています。国内では物価上昇と賃金の伸び悩みが同時に起こり、社会保障費や税金の負担も相俟って生活の基盤が危うくなっています。民間企業

であれば、困難ではあるものの価格に転嫁する、内容量や質を下げる、あるいは雇用人数を調節する等に対応可能な部分がありますが、医療や介護は報酬点数や、必要人員数も決められており、目一杯頑張ったとしても上限には限界があります。この様な収益構造によって介護施設、医療機関ともに赤字の施設が増えて、過去最多の倒産件数となっています。政府をはじめ、財務省、厚労省には、早急の対策を打ち出して頂きたいと切望しております。以前から言われていた

事ですが、本年は2025年問題の年であり、人材不足、財源の限界、制度改革への対応など、喫緊の課題が山積しております。とりわけ人材確保と職員の定着は、法人として持続的に取り組んでいく深刻な課題であります。人材補充に努めると共に、良好な労働環境の整備と公正な評価ができる体制作りをし、職員が働き甲斐を感じられる職場を目指していきたいと考えております。

以上を踏まえ、令和7年度の事業計画については、当法人の理念である『ノーマライゼーション』に基づき、

1. 利用者様が安心快適に過ごして頂ける環境

整備と安定的な法人運営を行う

2. 人材確保と処遇の改善および職員の資質向上を目指す

3. 施設整備・建替えのための中期・長期事業計画の策定と実施

以上、3本柱を主目標として努力邁進してまいります。

令和7年度もはや半年過ぎてしまいました。今まで以上に利用者様、ご家族様に満足して頂けるサービスを提供すべく務めてまいります。どうぞよろしくお願い申し上げます。



施設長就任挨拶

老健ベルヴューハイツ 施設長 山 崎 悟



思い通りに動かない手足、もっとそれ以上に動かぬ心、歳を重ねるということは幸せでないかもしれない。幼い頃夢だった、病に苦しむ人のほんの少しでもいいから支えになりたいと願った。小生の私淑としていた先生の言葉です。残念ながら他界されましたが。

五月より着任し、日々ベルヴューハイツの皆様にも温かく迎えていただき、感謝申し上げます。

当施設はこれまで地域に根ざした介護サービスを提供し、多くの方々の在宅復帰や生活支援に貢献しております。小生もその志をしつかり受け継ぎ、今後も『ノーマライゼーション』を大切にしながら運営の一端となるように精進します。高齢者の多様なニーズに応えるべ



お茶会に参加（写真右）

く医療、介護、リハビリ、生活支援が一体となり包括的ケアを目指して、職員一人一人の専門性を活かしたチームと連携して利用者様が自分らしく過ごせるようお手伝いさせてもらいます。利用者様そして御家族様の不安やご相談にも信頼していただける施設を目指します。

小生の座右の銘は「忘己利他」です。自分を忘れて他人の為に尽くすであります。

もう一つ個人的には「吾唯足知」私は分をわかまえて、現状に満足する。日常生活や仕事において自分の行動や判断の基準として生きています。



理事就任挨拶

持続可能な運営を目指し

知多半島総合医療センター

医師 滝川 一徳



このたび、社会福祉法人一誠福祉会の理事を拝命いたしました滝川一徳と申します。

消化器内科の医師としてこれまで急性期医療に従事し、高齢者医療にも関わってまいりました。曾祖父の代より長年医療、福祉に携わってきた家系の一員として、地域の皆様への貢献をさせて頂けますことを喜びに感じております。

今後は「ノーマライゼーション」の理念に添い、

利用者様が自分らしく生き生きと過ごせるような環境作りを目指し、法人のさらなる発展に尽力いたしたい所存です。ICTの活用、医療と福祉の連携強化等を推進して人口減少社会においても持続可能な運営体制とサービスの質向上に努めてまいりますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。



理事就任挨拶

感謝と責任

特別養護老人ホーム麗楽荘

荘長 鈴木 恒也



日頃より当法人の運営に對しまして、ご利用者様、ご家族様、地域の皆様方、関係各位からご支援とご尽力を賜り衷心より感謝申し上げます。

さて、令和三年七月に特別養護老人ホーム麗楽荘施設長の大役を仰せつかり、理事長はじめ諸先輩方のご指導並びに職員皆様のご協力により何とか施設運営を継続してることができました。本当に感謝の一言につきます。そんな私に去る本年六月二十五日に開催され

ました定時評議員会におきまして、この度、若輩ながら理事に就任させて頂きいただきました。

昨今の福祉業界を取り巻く環境は人材不足・物価高騰等厳しくなる一方であり、弱い法人は淘汰されていつております。そんな状況下、更なる重責に不安は募るばかりですが、一誠福祉会にお世話になり二十数年、少しでも恩返ししたいとの想いから微力ではありますが法人発展に貢献すべく取り組んでいく覚悟です。

最後になりますが、私自身まだまだ未熟な面が多々あり至らぬ点もあるかと思いますが、引き続き皆様方のご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

評議員就任挨拶

介護と歯科の関連性

尾崎歯科 院長 尾崎 勝己



滝川一興前理事長の時、平成二十六年から六年半ほど評議員を務めさせていただき、今回四年ぶりに再び任命されました。

私が歯科医になった昭和五十四年当時に、若者世代だった人達がそろそろ介護施設に通い始める頃になってきています。ひと昔前と違って歯がたくさん残っている方が多くなってきたと思います。ですが、飲み込む力が弱り始めますと色々生活上支障が出てきます。

介護の現場でよく見かけるであろう「食事でも

せる」「急に咳き込む」「飲み込みにくい」などは、加齢により口の中の筋肉や喉の筋肉の衰えによって、本来食道に行くはずの食物が反射的な運動の微妙なズレにより気管に入りかける場合に起こります。これは体の防御反応です。高齢の方で力が低下している場合は、誤嚥した物といっしょに口の中の菌と一緒に入って肺で増えると炎症が広がり誤嚥性肺炎になってしまふ場合もありますので、要注意です。ですから誤嚥を想定して常日頃から口の中、入れ歯等、清潔にしておくことが大切です。

介護の世界の十年、二十年後は想像できませんが、間違いないのは職員の皆様のお蔭だということとです。今後共よろしくお願い致します。

評議員就任挨拶

もてなしの心

奥三河ふるさとガイド

高田 孝典



奥三河の玄関口、新城に生まれ、地元市役所吏員としての公務員人生を四十年近く過ごしました。現在は奥三河を訪れる旅人の方々や、また地元の方々にも当地の自然、歴史、民俗、文学等々に親しんでいただく案内を、ボランティアとして日々活動しています。

そのような折、図らずも本会の評議員を拝命いたしましたこととなり、あらためて未熟な我が身を恥じながら、どんなお役に立てられるのか、甚だ不安な心境を隠せません。

そこで、本会が掲げる福利厚生の高理念を多少でも勉強しなくてはと、泥縄で機関誌『作楽』のバックナンバーを精読いたしました。

組織が直面する難題については、理解する知識を到底持ち合わせませんが、はつきりと感じたことは、各施設で献身的に働いている皆さん方の介護精神と、畑は全く違いますが、一期一会の来訪客に心からのもてなしを惜しまない私のガイドポリシーとは、全く同一だということです。

もう一度訪れたい。何度でも訪れたい。ずっと居心地のよい空間に身を委ねていたい。こんなホスピタリティを提供できる介護もガイドも素晴らしい社会貢献だと自負します。

荘内茶々研修

令和六年度 許状授与式

茶々倶楽部豊橋講師 岩 田 宗 香

例年になく長引いている梅雨も明けぬ、七月九日、晴天に恵まれた日に、令和六年度の許状授与式（卒業茶会）が、豊橋三の丸会館の茶室に於いて、開催されました。

数年の間、お休みしていた新人職員の自宅稽古が始まり、今年は久しぶりの茶会となりました。数年のブランクは、私達も卒業生の皆様と同じで初めての行事を行うような心持でした。

お稽古を始めたあの頃は、十五分の正座に大変苦勞し、袱紗さばきに手こずっていたことが、卒業茶会では落ち着いたお



お点前を披露

点前を皆様の前で披露することが出来るまでに、成長された姿を拝見することができ夢の様でした。三の丸の茶室では、常の自宅稽古や荘内研修で経験できない、外待合、つくばい、躍り口での所作と色々なことを体験させて頂きます。楽しく学ばれたことでしょう。

床に掛けられた「一華開五葉」は一本の木から数本の枝が伸び、大きく成長することを意味しています。皆様が大きく育つていく姿を表しています。茶の作法や礼儀を身に付けながら大きく成長し、お仕事や自分の人生に役立てていただきたいと思っています。

本日はご卒業おめでとうございます。

《会 記》

床 宗法筆

一華開五葉

花入 竹一重

香 盒 宗旦木槿

水 壺 立花大亀作 筏

薄茶器 銀棗

茶 杓 宗然作 銘 天の川

茶 杓 宗然作 銘 天の川



岩田社中の皆さんと

寄付 福本積應自画賛

七夕図 梶の葉 天の川

蓑 盆 長角糸巻

器 ガラス器

(クリスタル)

菓子 願い星 若松園

御茶 松柏 泉園詰

建水 曲内朱

蓋置 竹 誠堂在判

替 趙誠主造

茶 盃 広州窯 三島

替 広州窯

新人茶々研修を終え

特別養護老人ホーム作楽荘
介護士 有吉 啓亮

五年ぶりに再開した茶々研修の参加者に選ばれてから一年間、岩田宗香先生の下、お茶の作法を学んできました。初めての体験で不安もありましたが、岩田先生の丁寧なご指導により基本的な所作や礼儀作法を学ぶことができました。

毎週先生の教室に通うたびに少しずつ所作の意味や心構えを意識できるようになり、おもてなしの心や細やかな気配りの大切さを知ることができました。最初の頃は正座で一時間過ごしていることさえ困難で、所作・作法も常に先生のお手本なく



一年間お疲れ様でした

してはままならない状況でしたが、気付けばあっという間に一年が過ぎ、卒業茶会にてお点前という大役を任せていただきました。卒業茶会の後は、様々な方に良かったと声を掛けていただきました。茶々研修を終えて、日本伝統文化の茶道の奥深さを実感しました。

今後は、今回学んだことを日常や業務、また他者との関わりの中でも活かしていきたいと思っています。

ドキドキ卒業茶会

デイサービス麗楽荘
介護士 峯野 愛香

七月九日水曜日、早朝から十何年振りかに浴衣と格闘。今日は一年学んだお茶の稽古の卒業式。

私が入職して直ぐにコロナウイルスが蔓延し、お茶の稽古も延期となりました。それから四年がたち、昨年度よりお茶の稽古が再開となりました。

毎週、先生の教室に通い、慣れない正座と格闘。上手く出来ない袱紗捌きに落ち込み、それでも稽古仲間や、自分で点てたお茶を美味しく頂く喜び、それが継続へとつながりました。

当日の会場では、他施

設の生徒も集まり、役割担当にてお茶会は進みます。仲間の堂々としたお手前に感動。自分はお運びが上手く出来るかドキドキ。他の仲間の堂々とした姿に感動しているうちにお茶会も終了。許状を頂き更に感動。

一年ご指導いただいた先生方、ありがとうございました。

お道具の扱い、他者への思いやりの心、自分への自信の心がつきました。これからの業務で実践してまいります。



理事長より許状を授与

地域交流

作 楽 荘 納 涼 祭

ディサービスセンター 作楽荘 介護士 金 田 智

令和七年八月二日(土)
夕涼みのなか、作楽荘納涼祭が開催されました。

数日前から、作楽荘の玄関、囲みフェンスと近隣の県営住宅、その他、町内に納涼祭のポスターを貼っていたため、地域の方が多数参加して下さいました。

準備は万全でしたが、午前中に配管が破裂しエレベーターが作動しないというアクシデントが発生してしまいました。そのため新館の入所者様と美光ハイム入居者様の一部が参加できなくなってしまう出来事が起きてしまいました。延期する意

見も出ましたが、時間を短縮して開催することといたしました。

納涼祭は職員の他多くのボランティアの方々の協力で成り立っています。まずは吉川太鼓「鼓流」さんです。鼓流さんは、豊橋市吉川町をはじめとする小学生から大人の男女の和太鼓サークルです。盆踊りの太鼓演奏だけでなく、入所者様や一般の参加者様が和太鼓を叩くという、貴重で思い出に残る体験をさせて頂きました。

向日葵会さん(六名)には華やかな黄色の浴衣で踊ってくださったので、作楽荘納涼祭には、文字

通り華がありました。黄昏時の中で納涼祭が開始されました。

入所者様も盆踊りの輪に加わり、演奏に合わせて一生懸命に手を動かしている方もいれば、車椅子で盆踊りに参加される方、皆様が踊っている姿を觀賞して楽しんでいられる方もいました。そして、「花より団子」と言うより「踊りより団子」と言うのでしょいか? そうめん・かき氷・ジュース等を笑顔で召し上がる方もいました。

終盤、くじ引き会を開催しました。三等は「選べるポテチ」、二等は「しゃぶしゃぶ肉セット」。何と一等は「ハムギフトセット」という豪華な賞品が当たるくじ引きでした。

た。当選者に感想を聞くと、「嬉しい」「ヤッター」と、歓喜の声が聞けました。個人的には、地域のお子様によく商品が当たったので、喜んで頂けたかと思っています。

最後のフィナーレは、太鼓の演奏に合わせての総踊りでした。

トラブルはありませんでしたが天候も良好で、気温もそんなに暑くなく、地域の皆様に楽しいひと時を提供できたかと思っています。



輪になって踊りましょう

きらら夏の音楽祭

グループホームきらら 介護士 榊原 亜矢子

八月一日、第二回運営推進会議の開催に合わせ、夏の音楽祭を開催いたしました。

地域の八名中学校吹奏楽部の先生と生徒さん九名と、サックス演奏者の三名様による野外での演奏を聴いて楽しみました。

その日は天気にも恵まれ、入居者様・御家族様・関係者様等を含めると約七十名の参加人数となりました。

第一部は、八名中学校生徒さん方による演奏を五曲披露して頂きました。入居者の皆様にとっては新鮮な曲、わらべうたを



夏休みに参加いただき感謝

演奏してくださり、第二部では、サックス演奏。代表者の井沢様を含む三名様で演奏を披露して頂きました。生徒さん方の演奏とは違い、少し大人のムード曲を演奏してくださいました。

特に印象に残っている曲は、石原裕次郎の曲で

した。その演奏の時には、皆さん自然と歌を口ずさんでおられました。

演奏会の後は屋内にて昼食会です。メニューは手作り五平餅・けんちん汁・フルーツポンチを作りました。



昭和歌謡は懐かしい

その後、手作り五平餅を食べながら運営推進会議を行ない、「色々な事をしてるね」「こんなに掛けしているのね」等のお声を頂きました。きららでの生活

を多くの人達に知って頂く良い機会になりました。とても暑い一日でした。水分補給など暑さ対策を事前に講じたつもりでしたが、対応が十分でない部分も見られ、今後の課題にしていきたいです。



手作り五平餅はいかが

次回の、大きなイベントは、九月二十日（土）に開催される、「雲母（きらら）祭」です。今回の反省点を活かし、準備に取り組んでいきます。

スタッフ紹介

日本で頑張っています

特別養護老人ホーム作楽荘介護士 デイサアリスサンディ



私の母国、インドネシアは東南アジアの島嶼国家で、約1万7000以上の島々から構成されています。国土は日本の約5倍で、人口は世界で4番目に多い約2億7000万人が暮らしています。多民族国家であり、約300の民族と500以上の言語が存在しますが、公用語はインドネシア語です。首都はジャカルタで、同国を構成する島の一つであるジャワ島に位置します。バリ島やボロブドゥール遺跡など、魅力的な観光スポットが多く、日本人旅行者にも人気です。インドネシア料理は、

多民族国家であるインドネシアの文化を反映し、様々な地域の料理が楽しめます。特に有名なのは、ナシゴレン、ミーゴレン、サテ、ガドガド、ルンダンなどです。

イスラム教徒が国民の約87%を占めますが、キリスト教やヒンドゥー教なども信仰されており、多様性を尊重する文化が特徴です。イスラム教徒が国民の大多数を占めるため、食事はハラール（イスラム法で許可されたもの）が基本です。特に豚肉とアルコールは禁止されており、断食月（ラマダン）には、日の出か

ら日没まで飲食が禁止されます。また、ラマダンは自己浄化、信仰の深化、そして貧しい人々への共感を目的としています。

大学時代、私はいつか日本で働くことが夢でした。EPAのおかげで2010年介護福祉士候補者として日本で働くことができました。因みにEPA（経済連携協定）とは、

日本とインドネシアの間で、看護師と介護福祉士候補者の受け入れを目的とした協定です。この協定に基づき、2008年7月からインドネシア人介護福祉士候補者の受け入れが始まりました。日本で介護福祉士の資格取得を目指すことを目的としています。在留期間は原則最大4年間ですが、国

家試験に不合格でも、一定の条件を満たせば滞在期間の延長が認められる場合もあります。介護福祉士の国家試験は、3年以上の介護等の業務経験と実務者研修の修了があれば受験でき、私は2013年に国家試験を受けて合格することができました。

その後一度インドネシアに戻りましたが再来日し、昨年の11月より特養作楽荘でパートの介護職員として働いています。介護の仕事は大変ですが子育てをしながら、明るく元気で頑張っています。



よろしくお願いします

施設だより

✿ 作業荘

○イオンモール豊川へ

機能訓練指導員 小峰 亮平

七月十一日にバスハイ
クでイオンモール豊川に
行きました。

まずは昼食、二階のフ
ードコートへまっしぐら
です。外気温は高くても、
イオン内は涼しいです。
様々な店が連なり目移り
する中、皆様が選んだの
はラーメンやうどん等の
温かい物が多かったで
す。普段は中々食べられ
ない味を前に、いつもは
食が細い方も目を輝かせ
て完食されていました。
一息ついて後半は買い
物の時間です。職員が付
き添い、車椅子でモール



ラーメン美味しい

内を右往左往の散策をし
ました。衣服や靴等、事
前に目星をつけていた物
を求めて回ったのですが、
中には買い物リストを作
成していて、全てを入手
する為に忙しく駆け回っ
ていた方もいました。同
行の職員も大活躍でした。
幸いにも暑さや車酔い
で体調を崩される方も出
ず、皆様外出を楽しむこ
とができたようで何より
でした。またの機会をお
楽しみに！

✿ デイサービス作業荘

○お部屋でBBQ会

介護士副主任 櫻下 壮志

七月にBBQ(バーベ
キュー)会を開催。当初
私は雰囲気を出したく、
外で行ないたいと主張し
ましたが、昨今の気温上
昇の影響で部署内職員か
ら「体調不良者がでるか
ら駄目だ」と却下。室内
で行ないました。

室内でBBQをしたり
するから、避難訓練の発
火元はいつもデイサービ
スなんだと変に納得。

さて、利用者様は焼き
鳥、焼きそば、フランク
フルトを美味しく召し上
がっていました。大勢の
方が食べられていた為、
焼くものが足りないと言
われた時は(鳥を捕獲し

なければいけない...)と、
暑さのせいか妄想してし
まう私。何とか食材は足
りて、皆様の胃袋を満た
すことができました。お
かわりをするご利用者様
も多く、笑顔で食されてい
たことが大変嬉しく思い
ました。大好評だったB
BQ会は趣向を変えなが
ら今後も取り組みたいと
思いました。

この様子は法人のティ
ックトックやインスタグ
ラムに掲載されています。
是非ご覧ください。



いくらでも食べられるね

美光ハイム

○豊橋祇園祭

事務員 加藤 直生江

江戸時代から続く、東三河最大の祭典として知られる、祇園祭の花火を今年も六階のベランダで入居者の皆様と鑑賞しました。残念ながら、川に浮かべた台船からあがる水上仕掛け花火は観ることができませんでしたが、豊川河畔で行われる打ち上げ花火やスターマインを観て「キレイ」と声が思わず上がっていました。今年は、多少の風もあり、夕方からは気温も下がり最高の花火日和でした。鑑賞のお供として、屋台の雰囲気でも味わえたらと思い、「かき氷・フルーツ寒天・餃子」を提供。



心が癒されます

匂いに誘われたのか、夕食とは別腹なのか、焼きたての熱々の餃子を頬張り、次から次へと「かき氷を食べる」「フルーツ寒天が欲しい」「餃子もつと食いたい」と賑やかな声がしていました。お腹が一杯になったころにようやく辺りが暗くなり、夜空に上がった花火が綺麗に観え、心もお腹も満たされたようでした。

倶楽荘

○七夕飾り

介護士 宮本 あかり

倶楽荘では、毎年笹の葉を準備して、入居者様に短冊で願い事を書いてもらっています。今年もエントランスに入居者様の願い事が書かれた短冊を吊るせるように立派な笹の葉が置かれました。

七夕当日の一週間ほど前から各ユニットに短冊を配り、筆をとれる方には「何か願い事があれば書いてみてください」とお渡ししました。「あまり

願い事はないのだけど」などの言葉も聞かれましたが、皆様、健康に関する事や美味しい食事を食べたい事、平和な世の中でありますようになど



願いが叶いますように

様々なお願いを短冊に託していました。また、短冊のほかにも、一緒に吊るせる七夕飾りの用意も入居者様に手伝っていたいただきました。簡単な提灯の作り方を見てもらうとすぐに同じように作ってくださいりました。出来上がった七夕の飾りを見ると、「立派だね」「もう七夕の時期だね」とにこやかに話していました。お願い事がどうか天に届きますように。

GHくらら

〇鰻を喰らう

介護士 神谷 晃紹

令和七年の土用の丑の日は二回あり、七月十九日と三十一日です。土用の丑の日に鰻を食べる風習は江戸時代から始まったそうです。疲労回復や免疫力向上に寄与する栄養素が豊富な鰻を食べて元気に夏を乗り切ろう、とのことで、その両日にイベントランチとして鰻を提供しました。

配膳して暫くは、「鰻だね」「私大好き」など話されていたり、少し眠そうだった人も食べる前に元気になったりと…。しかし、食べ始めると皆様無言で黙々と食べ進めて、あつと言う間に完食者が



これで今年の夏は大丈夫

続出でした。

「豊橋では神野新田や吉前の方で鰻の養殖が盛んだった。子供の頃は夜に懐中電灯を持って近くの川に行き、電灯で照らして鰻の稚魚を採って売って、小遣い稼ぎしただよ」など昔話も聞くことができました。



斯楽荘

〇石巻山夜店

介護士 田中 久美子

八月と言えばお盆や夏休み、海水浴や花火大会、夏祭りや高校野球と様々なイベントがあり、テレビでも八月の風物詩であるこれらの情報が流れ、巷は賑いを感じさせます。そんな気分を入居者の皆様にも味わっていただきたいと、石巻山で行なわれている「夜店天国」に夕食後、入居者様と出かけてきました。

石巻山の頂上までの道のりは険しく、車同士のすれ違いも厳しいものでした。車内では戦時中に戦勝祈願で毎月石巻山に登っていた事など、思いついた話に花が咲き、あつと

いう間に夜店会場へ。

頂上からは、夕陽に照らされた豊橋市の街並みから蒲郡の竹島まで壮大な景色が広がり、会場の電気の灯された提灯がとっても幻想的で、気分も盛り上がります。

沢山のお客さんでにぎわう中で食べた屋台のお菓子や冷たいジュースは格別で、夏の夜を満喫された入居者の皆様は、帰りの車内も生き生きとした表情をされていました。



景色も夜店も最高！

ベルヴューハイツ

○会計担当者研修会

事務員 清川 萌音

七月上旬、斯楽荘にて、後藤本部長による会計担当者のための勉強会を開いていただきました。

別職種から転職して二年以上が経ちますが、会計処理においてはまだまだ知識不足に苦悩する日々です。

社福の会計は、専門的な知識が必要となる印象があります。

学生時代に一年程商業科目を履修したものの、専攻は別分野だったこともあり、会計の世界で生きるにはあまりにも丸腰選手ではあるのですが、少なくともこの専門性が

私の丸腰っぷりを加速させていることは確かです。

しかし混乱を解消する度、簿記を軽く学ぶ程度では知り得なかった理屈や深みを感じ、面白味と興味が引き出されています。

今回は初歩的な部分から噛み砕いてご教示下さり、どこことなく薄く靄がかかっていた部分を一気に晴らすことができました。一般企業とは違う数字を扱っているという意識がより強まった研修会でした。



ベルヴューハイツ

○茶の心を学んで

介護士 大塚 耕平

私が昨年七月からの一年間、茶道教室で学んだ事は「焦らない心」と、「段取りの重要性」だと思っています。正直私は、お世辞にも良い生徒ではなかったという自覚はありますが、失敗を重ねる毎に「ここは冷静に考えてみよう」「次はどうすべきか」と考えるようになっていったと思います。

気づけば、フロアで一人の状況になった時ほど平静を保つべく、周囲の状況を見るようになったと思います。段取りが押している状態でも、焦ってパニックになるような事は教室に通い始める前

に比べると、おそらく格段に減っている?と思うれます。

時に、車椅子から立ち上がろうとする利用者様を発見すると、とっさに叫んでしまいがちになります。しかし私はそのよりうな時は、声を出すより先に動くように心掛けています。周囲に動揺を与えず、穏やかな空気を保ったまま、スムーズに行動ができる職員になるという目標を見つけて頂いた菅沼先生に感謝申し上げます。



DSG吉かわ

〇ロコモ

介護士主任 滝川 一善

「ロコモ」と言ったら何を連想するでしょう？若い人や旅行・外食好きの方はハワイ発祥の「ロコモコ」を連想するかもしれません。ですが、今回の話題は「ロコモティブシンドローム」。これは運動器症候群とも言われ、高齢者の健康課題として何年か前から注目されています。膝痛はその代表的な症状で、悪化すると歩行や立ち座りが困難になり、生活の質（QOL）が低下してしまいます。改善には適度な運動と栄養バランスの取れた食事が不可欠とされています。

最近、目覚まし時計で

はなく、膝の痛みで目が覚めるようになり、健診の際には看護師さんに「油切れだらあ？」と笑われる始末。DSG吉かわでは「若いのに何言ってるだ！」と、よく利用者様から叱咤されますが、世間一般でみれば体にガタがきてもおかしくない年齢。それでも、「あんたくらいの年は『若造』だ！」と言われ、では三十歳前後は？と問うと『ひよっこ』だ！』と……うん、これは肝に銘じておいて、日々、立ったまま下着や靴下を履けるように意識しているところです。皆さんには日頃「動かないと動けなくなる！」と口を酸っぱくして言っている以上、自分も頑張らねば。

麗楽荘

〇新城納涼花火

介護士 原田 沙英

八月、麗楽荘において夏の花火レクと新城納涼花火の鑑賞をしました。最初に麗楽荘駐車場で打ち上げ花火や、手持ち花火の鑑賞をしました。打ち上げ花火は本体から噴き出す物や、上空に打ちあがりはじけるものなど、様々な花火がありました。職員が点火すると歓声があがり、「わぁ、キレイだねえ」「上を見んといかんよ」と、隣の入所者様に声を掛けたりしていらつしやいました。打ち上げ花火の後には、手持ち花火も行いました。「今の花火はいろんな種類があつてきれいだね」

と言われたので、近くで見て頂こうとしたら、「花火を持って歩いちゃいかん」と入所者様に注意されてしまいました。きつと、ご家族と花火をした際にも、同じように注意したかもしれません。

手持ち花火の後は、施設の四階に移動し、新城納涼花火を鑑賞。正面の森が邪魔する事なく、高台から花火を鑑賞できます。「今の大きかったねえ」と呟いたり、スターマインの時には、皆様歓声をあげ「ここは特等席だ」と、大いに楽しまれました。今回の花火は、夏のイベントとして楽しんでいただけたのではないでしようか。



〇デイサービス麗楽荘

〇特殊詐欺にご用心

介護士 嶋 絢見

七月十四日に新城警察署員の方に来ていただき、レクリエーションの時間を使って特殊詐欺被害防止の講座を開いていただきました。

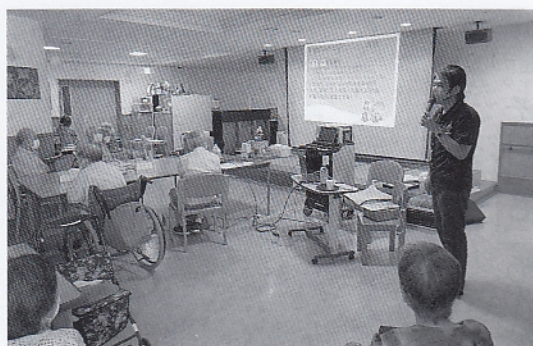
当デイサービスの利用者様の中には一人暮らしの方もおり、特殊詐欺の実態がどんなものかを知ってもらい、被害を未然に防ごうというのが目的です。

最近ではニセ警察官が登場する詐欺、役所の職員を名乗る還付金詐欺、キヤッシュカードが犯罪に使われたと伝える詐欺、従来のオレオレ詐欺などたくさんの手口があるこ

と、電話は海外からかかってくるケースが多いとのことでした。

皆様真剣な表情で話を聞いており、最後まで誰一人席を立つ方はいませんでした。

今回の話を聞いて、高齢者だけでなく若い年代の詐欺被害も多いことを知り、私自身も細心の注意を払って気を付けようと思いました。



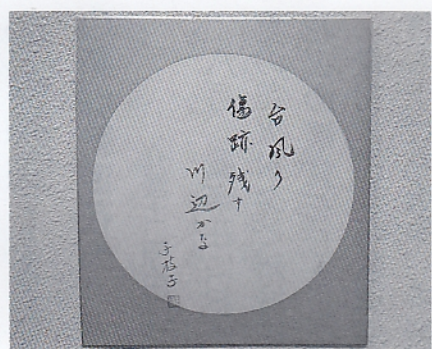
新城警察署員の方による講義

〇和光ハイム

〇何でもチャレンジ

入居者 垣内 千枝子

この度、麗楽荘の編集委員長よりお声がかかり、再び登場することになりました。前は、パターゴルフや生け花の趣味を紹介しましたが、今回は、書道、俳句の趣味を紹介することになりました。両方共にいつから始めたか覚えていませんが、若いころからやっています。



色紙に俳句を認めて

俳句なんかは、思いつくとメモにとっていたものです。そこで一句

嫁ぎ来て 六十年の

バラ植える

今も思いつくとメモっています。

書道は和光ハイムの書道教室に参加させていただき、二重丸をもらっています。

動く限りは、何でもやっけて行きたいと思っています。皆さんもいかがでしょうか。



継続することが大切



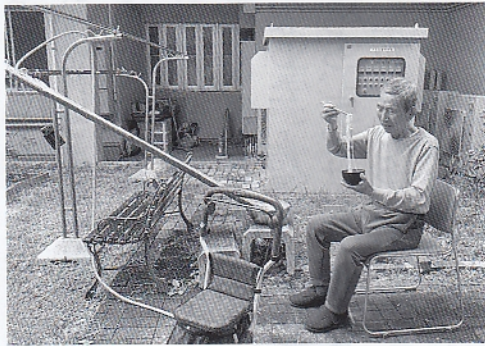
○流しそうめん

介護士 伊藤 絢美

毎年、恒例になっていく流しそうめん。今年も七夕に近い日を選び行いました。

そうめんを流す竹は前日に調達し、当日に半分割って会場作りします。入所者様は会場作りをしている様子が気になるのか、玄関の辺りを行ったり来たり。「何しとるのかね」「手、切らんどいてよね」など職員の心配をしながら、鍋いっぱい流し、そうめんを茹で、おにぎりを作ります。おにぎりを握る手つきは慣れたものでした。

玄関先へ集合し、流しそうめんの始まりです。



上出来、上出来！

当日は暑い日だったため、熱中症に気をつけ、数人ずつ玄関先へ出てもらい、流しそうめんを楽しんでいただきました。

普段と違う食事形態のためか、皆様が進み、「もう一回流して、もう一回」と、楽しんでおられました。食後はアイスとジュースでお腹は満腹。今年のうららの夏は流しそうめんからスタートしました。



○短冊に願いをこめて

介護士 山口 浩二

七月八日、七夕会を開催しました。数日前から入居者様と一緒に折り紙で飾りを作ったり、願い事を短冊に書いたり、準備の段階から皆様笑顔があふれていました。

当日は立派な笹にカラフルな飾りや短冊を飾り、それが風でゆらゆらと揺れ、夏の風情を感じさせてくれました。

入居者様とそうめんを茹で、昼食には見た目にも涼やかな「そうめん」を提供。錦糸卵、細ねぎ、みょうが、大葉、しょうがを添えた華やかな盛り付けに、「かわいいね」「食べるのがもったいない」

といった声も聞かれ皆様とても喜ばれていました。



七夕飾りに癒されて

「家族の健康」「健康長寿」などの短冊の言葉から、それぞれの思いが伝わってきました。ささやかではありますが、皆様にとって季節を感じられるひと時になったのではないのでしょうか。



GHきらら

○グラウンド・ゴルフ大会

介護士副主任 野澤 尚弘

富岡地区にある、ふるさと会館の敷地内で新城地区のグループホーム、サマリヤの家・うらら・きらら（ユニット名の宇利・吉祥）の計四チームに分かれ、四回戦のグラウンド・ゴルフ大会を開催いたしました。

開催した六月二十八日は、とても暑くプレーしている入居者様以外は、テントの下で待機し、熱中症対策を行いながら各一名がグラウンドに出てプレーをしました。

グラウンド・ゴルフ経験者の方や、今回が初めて行う方などいましたが、

皆様とても上手に、ボールを打つ事が出来ていました。

約一時間グラウンド・ゴルフを楽しむ事が出来ました。結果は、一位うらら、二位サマリヤの家、三位きらら（宇利）、四位きらら（吉祥）でした。暑い中でしたが、他施設との交流が出来、とても楽しくグラウンド・ゴルフ大会が出来たと思います。



暑さに負けず全集中

本部 日誌

令和7年7月

9日 茶々許状授与式（於 三の丸会館）

16日 荘内茶々研修（於 作楽荘）

18日 荘内茶々研修（於 作楽荘）

23日 荘内茶々研修（於 B.V.H）

令和7年8月

20日 本部会議（於 作楽荘）

21日 荘内茶々研修（於 作楽荘）

22日 荘内茶々研修（於 作楽荘）

27日 荘内茶々研修（於 B.V.H）

28日 奇楽荘実地指導

作楽荘 日誌

令和7年7月

3日 生産性向上ヒギナーセミナー（包括オンライン）

7日 七夕行事

9日 給食会議

10日 中野地区民生委員定例会（包括於中野地区市民館）

11日 福岡地区民生委員定例会（包括於福岡地区市民館）

14日 外出行事（イオンモール豊川）

15日 出前講座（包括 於 高師老人福祉センター）

ケアプランデータ連携システムセミナー（包括 オンライン）

15日 職種別会議（主任ケアマネ）（渡邊副主任 於 大清水センター）

18日 茶話会（居宅 於 大清水センター）

22日 誕生日会

24日 職種別会議（社会福祉士）（有馬主任・大塚 於 豊橋市役所）

25日 家族支援セミナー（包括 オンライン）

30日 誕生日会

令和7年8月

2日 納涼祭

5日 盆供養（井上賢照住職）

6日 居宅支援事業所情報交換（居宅 於 ベルグーハイツ）

8日 中野地区民生委員定例会（包括 於 中野地区市民館）

13日 福岡地区民生委員定例会（包括 於 福岡地区市民館）

9日 給食会議

13日 迎え火

15日 寿司祭り

18日 送り火

包括業務打合せ（包括 オンライン）

広域的ケア会議（包括 於 大清水センター）

職種別会議（主任ケアマネ）（渡邊副主任 於 大清水センター）

25日 茶話会（居宅 於 大清水センター）

26日 認知症サポーター講座（中野第二児童クラブ 包括 於 中野小学校）

職種別会議（社会福祉士）（有馬主任・大塚 於 豊橋市役所）

28日 職種別会議（保健師職）（鈴木 於 大清水センター）

誕生日会

連絡会議

美光ハイム 日誌

令和7年7月

3日 喫茶店モーニング外出

6日 カラオケクラブ（6日・8日・27日）

7日 七夕会

13日 みんなで歌う会（27日）

14日 喫茶店モーニング外出

17日 健康体操クラブ

19日 花火を観る会

20日 家族会

21日 喫茶店モーニング外出

28日 定例会

健康チェック

パステル画教室

園芸クラブ

随時

令和7年8月

- 2日 盆踊り会
3日 カラオケクラブ(12日・20日・22日)
10日 みんなで歌う会(24日)
16日 冷やしそうめん会
20日 ピアノ演奏会
21日 健康体操クラブ
22日 定例会
健康チェック
25日 パステル画教室
26日 健康診断(於 滝川整形外科クリニック、28・29日)
随時 園芸クラブ

倶楽部日誌

令和7年7月

- 2日 移動スーパードット(毎週水曜日)
3日 Aユニット会議
7日 誕生日会
8日 運営推進会議
10日 Bユニット会議
15日 Cユニット会議
21日 イベント会議
25日 倶楽部連絡会議
29日 訪問理美容(きれいや)
30日 リーダー会議
令和7年8月
2日 作業納涼祭参加
5日 Aユニット会議
6日 移動スーパードット(毎週水曜日)
7日 Bユニット会議
13日 Cユニット会議
28日 訪問理美容(きれいや)
29日 倶楽部連絡会議
リーダー会議

GHくらぶ日誌

令和7年7月

- 2日 移動スーパードット(毎週水曜日)
7日 お菓子作り
22日 お菓子作り
25日 倶楽部連絡会議参加

令和7年8月

- 29日 訪問理美容(きれいや)
6日 移動スーパードット(毎週水曜日)
15日 お菓子作り
28日 訪問理美容(きれいや)
29日 倶楽部連絡会議
30日 誕生日会

スズメ日誌

令和7年7月

- 4日 会計会議(於 多目的室)
7日 スズメ連絡会議
9日 訪問理美容(きれいや)
11日 運営推進会議
14日 Cユニット誕生日会
15日 Aユニットイベントランチ(たこ焼き)
17日 Aユニットミーティング
21日 イベントランチ(うなぎ)
24日 作業納涼祭参加
28日 移動販売買い物
31日 リーダーミーティング
バスハイイク(於 ぎよぎよランド)
令和7年8月
3日 玉川地区ふるさと祭り(於 玉川小)
4日 スズメ連絡会議
5日 Cユニットイベント(ホットケーキ会)
9日 外出行事 石巻山夜店
17日 イベントランチ(流しそうめん)
19日 Bユニットミーティング
21日 防災訓練
22日 リーダーミーティング
25日 移動販売買い物
28日 作業納涼祭参加

ベルビューハイッツ日誌

令和7年7月

- 4日 七夕会(2階)
7日 七夕会(3階)
8日 吉川みなとの会(堀内主任・菅沼副主任 於 吉川神社)
職種別会議(主任ケアマネ)(堀内主任 於 あいトピア)

令和7年8月

- 11日 ソエルガーデン内覧会(堀内主任・菅沼副主任・数井)
15日 ラクラス小鷹野内覧会(山崎・数井)
16日 とまり木のある家(数井 於 野田公民館)
20日 誕生日会(3階)
21日 湯谷温泉フェスタ(26日)
22日 職種別会議(社会福祉士)(菅沼副主任 於 豊橋市役所)
27日 職種別会議(保健師)(山崎 於 あいトピア)
誕生日会(2階)

令和7年8月

- 6日 金供養(井上賢照住職)
8日 BVH民生委員見学
12日 職種別会議(主任ケアマネ)(堀内主任 オンライン)
14日 茶話会(堀内主任・数井 オンライン)
18日 業務打ち合わせ会(堀内主任・山崎・数井 オンライン)
24日 誕生日会(2階・3階)
25日 湯谷温泉フェスタ(30日)
26日 職種別会議(社会福祉士)(菅沼副主任 於 豊橋市役所)
30日 BVH納涼祭

DSC吉かわ日誌

令和7年7月

- 7日 生演奏で曲あてゲーム
8日 芸能顧問(金田ひよこ様)
9日 許状授与式(於 三の丸会館・榎原副主任)
14日 虐待防止委員会
17日 防災委員会
21日 季節の花週間(26日)
22日 感染対策委員会
25日 BCP委員会
26日 習字教室(佐藤征子講師)
流し素麺
ミーティング
研修(DSで起こり得る虐待)虐待防止委員会
令和7年8月
11日 芸能顧問(金田ひよこ様)
12日 防災委員会

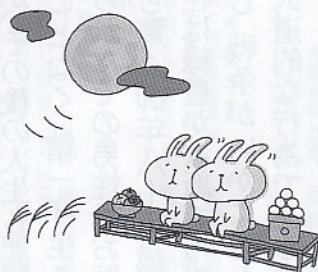
令和7年8月

- 18日 季節の花週間(23日)
感染対策委員会
BCP委員会
虐待防止委員会
夏祭り(22日)
ミーティング
23日 研修(新型コロナウイルスに係るBCPとBC M-BCP委員会)
29日 習字教室(佐藤征子講師)

麗楽日誌

令和7年7月

- 1日 移動販売(シャローム)
7日 中部ビューティデザインデンタルカレッジ
ジ臨床実習(2名、9日、14日、16日)
七夕会 流しそうめん
8日 給食会議
9日 移動販売(加藤美代子講師)
書道クラブ
11日 寿司祭り
14日 中部ビューティデザインデンタルカレッジ
ジ臨床実習(2名、16日)
16日 ボランティア(はるまの会)
18日 連絡会議(所判定会議)
21日 宝陵高校介護実習(4名、8月1日)
22日 移動販売(加藤温暉講師)
24日 生け花クラブ(加藤温暉講師)
28日 誕生日会
中部福祉保育医療専門学校介護実習(2名、8月15日)



令和7年8月

- 4日 中部ビューティデザインデンタルカレッジ
シ臨床実習(2名、6日)
- 5日 移動販売「シャローム」
- 6日 書道クラブ(加藤美代子講師)
- 8日 中部ビューティデザインデンタルカレッジ
シ臨床実習(2名)
- 11日 盆供養(井上賢照住職)
- 12日 給食会議
- 13日 迎え火
- 15日 新城市花火鑑賞会(手持ち花火)
- 18日 中部福祉保育医療専門学校臨床実習
(2名、9月12日)
- 22日 連絡会議・入所判定会議
- 28日 誕生日献立
- 28日 生け花クラブ(加藤温暉講師)
- 令和7年7月
- 2日 和の会
- 7日 流しそうめん
- 7日 体操教室(今泉勝代講師)
- 7日 七夕会
- 9日 書道教室(加藤温暉講師)
- 訪問リハビリ(16日)

和光ハイム日誌

職員募集中

- 介護士・看護師
○運転手・清掃員
○勤務地 豊橋・新城
○正職員・パート
- 職場見学・体験受付中

本部総務 担当 青山
☎(0532)48-5115

- 17日 体操教室(今泉勝代講師)
- 24日 生花教室(加藤温暉講師)

令和7年8月

- 4日 健康診断(茶臼山厚生病院、6・8・13日)

和の会

- 6日 書道教室(加藤温暉講師)

- 11日 盆供養(井上賢照住職)

- 13日 迎え火

- 15日 花火鑑賞会

- 20日 訪問リハビリ(27日)

- 28日 生花教室(加藤温暉講師)

GHくらり日誌

令和7年7月

- 2日 宝陵高校実習打合せ

- 3日 流しそうめん

- 21日 宝陵高校実習(25日)

- 25日 フロア会議

令和7年8月

- 1日 八幡神社清掃活動

- 21日 博物館見学

- 26日 フロア会議

- 31日 矢部地区避難訓練参加

奇楽荘日誌

令和7年7月

- 5日 J笑門訪問販売(毎週土曜日)

- 7日 七夕会

- 11日 喫茶店外出(ほへえみ)

- 17日 誕生日会

- 22日 買い物外出(バロー)

令和7年8月

- 1日 GHきらら夏の音楽祭参加

- 2日 J笑門訪問販売(毎週土曜日)

- 6日 喫茶店外出(ひだまり)

- 13日 迎え火

- 15日 送り火

- 21日 誕生日会

- 25日 かき氷

GHきらり日誌

令和7年7月

- 1日 訪問診療(宇利)

- 3日 訪問診療(吉祥)

- 7日 七夕会 流しそうめん・すいか割り

- 22日 ユニット会議(吉祥)

- 24日 誕生日会(吉祥)

- 27日 ユニット会議(宇利)

- 27日 のんはいルロット

- 令和7年8月

- 1日 音楽祭

- 第2回運営推進会議

- 2日 俺ん家食堂

- 5日 富岡ふるさと会館 夏祭り参加

- 7日 訪問診療(宇利)

- 13日 訪問診療(吉祥)

- 15日 迎え火

- 19日 送り火

- イベントランチ 手巻き寿司

- ユニット会議(宇利)

- 24日 のんはいルロット

- 28日 ユニット会議(吉祥)

作楽荘グループ・BVHグループ・麗華荘グループ



作楽荘グループ・BVHグループ・麗華荘グループ

施設概要・ブログ等を公開

編集後記

ある日の事、やしの実FMで年配の男性が戦争について話をしていました。その男性は六歳の時に広島島の原爆に遭遇し、自宅の倒壊は免れましたが、兄の様に慕っていた叔父を探すため、爆心地を三日間さまよいました。

数日後に叔父は帰宅したが、それから十三年後突然倒れ亡くなられてしまいました。自身も被爆していましたが、その後の人生も悲観することなく、精一杯生き延びてこられたその男性は医者様も驚く御年八十六歳。現在は緑豊かな新城市で暮らし、戦争がいかに愚かで非人道的な行為であるかを後世に伝える戦争の語り部として、いかに活躍されています。

知って行わねば
知らざるに同じ

(Y・A)

UD FONT

見やすいユニバーサル
デザインフォントを
採用しています。環境にやさしい
植物油インキを
使用しています。